

令和5年度 物流講座 開催案内

1. 物流講座の目的

地方公共団体等の港湾関係業務に携わる職員の方に、国際・国内物流の最新動向を学び、考える機会を提供することにより、港湾振興の戦略検討や実務の充実・強化に役立てていただくことを目的としています。

2. 受講対象

港湾管理者、港湾所在市町村、国土交通省、港湾関連企業、コンサルタント等の職員の方で、5年程度以上の実務経験を有する方を対象としています。

3. 開催時期 2023年10月5日(木)～6日(金)

4. 会場

赤坂サンスカイルーム 3D室

東京都港区赤坂2-14-32 赤坂2・14プラザビル3階 電話 03-5545-5922



5. 募集受講者数：会場参加 30名 オンライン参加 30名（定員に達した場合には、申込期限にかかわらず締切らせて頂きます。）

※オンライン参加は、受講者が自身のパソコン等を使用し、Web会議システム（Zoom）により、オンラインで講義を受講するものです。なお、講義資料は事前にメールにて送付します。

6. 受講料（税込み）

会員 11,000円 非会員 16,500円（会場参加・オンライン参加とも同額です。申込受付後、請求書を送付いたします。）

7. 申込み方法

申込受付期間：2023年8月24日(木)から9月22日(金)まで

日本港湾協会ホームページ [公益社団法人 日本港湾協会](http://公益社団法人日本港湾協会) 講演会・講習会の案内 (phaj.or.jp)からお申し込みください。

会場参加、又はオンライン参加のいずれかを選択してください。

※ 問合せ先 (公社) 日本港湾協会 大沼、畑谷 電話03-5549-9575

8. カリキュラム

【令和5年10月5日(木)】

時間	内 容	講 師
10 : 30~10 : 35	開講挨拶	(公社)日本港湾協会 理事長 大脇 崇
10 : 40~11 : 50 (70分)	「大型物流施設マーケットの動向」 賃貸型物流施設の拡大と現状、物流をめぐる 課題と今後の物流施設需要、港湾部の物流テ ナントの特徴など	シービーアールイー(株) リサーチ シニアディレクター 高橋 加寿子 氏
13 : 10~14 : 20 (70分) 14 : 30~15 : 40 (70分) 15 : 50~16 : 50 (60分)	「港湾の経営とロジスティクス戦略」 サプライチェーン時代の港湾、世界の港湾ロジ スティクス戦略の実態、日本の成長戦略と港湾 の役割、日本の港湾経営とロジスティクス戦略 など 〈意見交換〉	政策研究大学院大学 客員教授 井上 聰史 氏

【令和5年10月6日(金)】

時間	内 容	講 師
9 : 30~10 : 40 (70分)	「長距離フェリー・RORO 船による国内物流」 長距離フェリー・RORO 航路の現状、トラックド ライバーの 2024 年問題、海運へのモーダルシ フトの意義、フェリー・RORO 航路の課題・展望 など	流通経済大学 客員講師 加藤 博敏 氏
10 : 50~12 : 00 (70分)	「海の高速度道路 東京九州フェリー ～モーダ ルシフトの受け皿に～」 SHKライン紹介と使用船舶ダイヤ紹介(横須 賀-新門司、21 時間運航)、物流の 2024 年問 題、当社の強み物流提案	東京九州フェリー(株) 取締役 営業部長 兼 新門司支店長 寺田 光徳 氏
13 : 10~14 : 20 (70分) 14 : 30~15 : 50 (80分)	「現代物流の動向」 アジアの物流動向、コールドチェーン、 港湾マーケティング、モーダルシフト事 例、脱炭素化と海運など	流通科学大学 名誉教授 森 隆行 氏
15 : 55~16 : 00	閉講式	

※本講座は土木学会継続教育（CPD）プログラムの認定申請予定です。

講師、講演内容については変更が生じる場合があります。